

授業科目の区分等：専門教育科目 会計学科 基幹科目

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
半期	1年	1	必修
担当教員			
小島 一富士・吉田 和広・大泉 寛			
A (会計学科)	S (専門科目)	AC (会計)	104 (基礎・入門科目)

授業のねらい (概要)	株式会社の実態を簿記の側面からの確に捉え、適切に会計情報を伝達・開示する企業会計の果たす役割の重要性を理解し、簿記を通じた実際の企業活動を理解した会計実務者を養成することを目的とする。具体的には、「商業簿記Ⅱ」の理解を踏まえ、仕訳、転記、決算、損益計算書・貸借対照表・株主資本等変動計算書等の作成を演習形式で学習する。		
授業計画	第1回	純資産の会計 (1) 株式会社の設立と資本金の会計処理、当期純利益の決算振替仕訳問題を解答し、解説を実施する。 予習 (時間) : 商業簿記Ⅱで実施した授業の復習をする (120) 復習 (時間) : 授業内で実施した答案練習をもう一度解答し、完答できるようにする (120)	
	第2回	純資産の会計 (2) 余剰金の処分と準備金の積立、自己株式の会計処理問題を解答し、解説を実施する。 予習 (時間) : 商業簿記Ⅱで実施した授業の復習をする (120) 復習 (時間) : 授業内で実施した答案練習をもう一度解答し、完答できるようにする (120)	
	第3回	株主資本等変動計算書問題を解答し、解説を実施する。 予習 (時間) : 商業簿記Ⅱで実施した授業の復習をする (120) 復習 (時間) : 授業内で実施した答案練習をもう一度解答し、完答できるようにする (120)	
	第4回	キャッシュ・フロー計算書問題を解答し、解説を実施する。 予習 (時間) : 商業簿記Ⅱで実施した授業の復習をする (120) 復習 (時間) : 授業内で実施した答案練習をもう一度解答し、完答できるようにする (120)	
	第5回	本店支店会計問題を解答し、解説を実施する。 予習 (時間) : 商業簿記Ⅱで実施した授業の復習をする (120) 復習 (時間) : 授業内で実施した答案練習をもう一度解答し、完答できるようにする (120)	
	第6回	社債会計問題を解答し、解説を実施する。 予習 (時間) : 商業簿記Ⅱで実施した授業の復習をする (120) 復習 (時間) : 授業内で実施した答案練習をもう一度解答し、完答できるようにする (120)	
	第7回	税金の会計問題を解答し、解説を実施する。 予習 (時間) : 商業簿記Ⅱで実施した授業の復習をする (120) 復習 (時間) : 授業内で実施した答案練習をもう一度解答し、完答できるようにする (120)	
	第8回	税効果会計問題を解答し、解説を実施する。 予習 (時間) : 商業簿記Ⅱで実施した授業の復習をする (120) 復習 (時間) : 授業内で実施した答案練習をもう一度解答し、完答できるようにする (120)	
	第9回	外貨換算会計問題を解答し、解説を実施する。 予習 (時間) : 商業簿記Ⅱで実施した授業の復習をする (120) 復習 (時間) : 授業内で実施した答案練習をもう一度解答し、完答できるようにする (120)	
	第10回	企業結合会計 (1) 取得と持ち分の結合の判定、パーチェス法による会計処理問題を解答し、解説を実施する。 予習 (時間) : 商業簿記Ⅱで実施した授業の復習をする (120) 復習 (時間) : 授業内で実施した答案練習をもう一度解答し、完答できるようにする (120)	
	第11回	企業結合会計 (2) 会社分割、吸収分割問題を解答し、解説を実施する。 予習 (時間) : 商業簿記Ⅱで実施した授業の復習をする (120) 復習 (時間) : 授業内で実施した答案練習をもう一度解答し、完答できるようにする (120)	
	第12回	連結会計 (1) 資本連結手続き、内部取引の相殺問題を解答し、解説を実施する。 予習 (時間) : 商業簿記Ⅱで実施した授業の復習をする (120) 復習 (時間) : 授業内で実施した答案練習をもう一度解答し、完答できるようにする (120)	
	第13回	連結会計 (2) 持分法 予習 (時間) : 商業簿記Ⅱで実施した授業の復習をする (120) 復習 (時間) : 授業内で実施した答案練習をもう一度解答し、完答できるようにする (120)	

	<p>問題を解答し、解説を実施する。</p> <p>予習（時間）：商業簿記Ⅱで実施した授業の復習をする（120） 復習（時間）：授業内で実施した答案練習をもう一度解答し、完答できるようにする（120） 連結会計（3）連結キャッシュ・フロー計算書 問題を解答し、解説を実施する。</p> <p>予習（時間）：商業簿記Ⅱで実施した授業の復習をする（120） 復習（時間）：授業内で実施した答案練習をもう一度解答し、完答できるようにする（120） まとめ 問題を解答し、解説を実施する。</p> <p>予習（時間）：商業簿記Ⅱで実施した授業の復習をする（120） 復習（時間）：授業内で実施した答案練習をもう一度解答し、完答できるようにする（120）</p>
授業を通して身に付けることができる能力（DP）	<p>DP（商学部）の2項目を意識した科目となっている。</p> <p>1. 情報の収集、分析を行い、進んで課題解決に臨む姿勢 2. 専門的分野の学びを、実務や社会で応用できる能力</p> <p>DP（会計学科）の1項目を意識した科目となっている。</p> <p>1. 会計学の専門的知識を持ち、職業会計人として全うできる能力</p> <p>【身に付くスキル】 生涯学習力・論理的思考力</p>
到達目標	①わが国の会計基準に基づいて、下記の講義計画に記載した基本的論点を正しく理解し、具体的な会計処理が適切に行える
課題や小テスト等のフィードバックの方法	課題の全体的な注意点などを授業内で解説する。
履修上の注意	<p>次の事項について十分に注意すること。</p> <p>(1) 講義の他、朝7時又は8時15分から予習復習を行う (2) web視聴を前提とした反転講義を行う (3) 欠席の場合には事前に教員に連絡する (4) 欠席（公欠含む）6回で履修放棄とみなす (5) 日商簿記検定3級合格レベルと同等の知識を要する</p>
成績評価の方法・基準	<p>学期末に行う「筆記試験」（50%） 授業内外の「課題」（50%）</p>
教科書	経理研究所において利用している「日商簿記2級」のテキストを利用する。
参考書・教材	
備考	演習科目／実務家教員による授業
教員との連絡方法	高崎商科大学経理研究所のwebシステムを通じたメール（アドレスは授業内で周知）